年の節目を迎える埼玉りそな銀行の上條正仁社長だ。

上條 エリアごとに社員を集め

て『タウンミーティング』とい

つ意見交換の場を設定していま

思います。現代的な若い人たち

動できる力が求められていると 上條 自分で考えて判断し、行 とは何だとお考えですか? 担う若い人たちに求められるこ 染谷 では、これからの未来を

若手ともよく話しますが、み

染谷 一般社員とふれ合う機会

||白立(律)心を育てよう

を創出していると聞きました。

も重要であると思います。 つことが仕事をする上ではとて

シンプルでも重みのある言葉を

生徒に伝え続けた顧問の方は、

素晴らしい教育をされているな

と感動しました。

続けてきた上條氏に、ホスト役の女子栄養大学常任理事 海外支店を含めさまざまな部署を経験され、改革を断げ 今回ご登場いただくのは、現在のグループの形になって10 というわけでもないのでしょう つ下の代に当たります。だから

があるようです。本音を隠すた

**近派な答えをしようとする傾向** に答えて欲しいようなことでも

る。自分で考えるということ

と思います。また、この不景気

いく上でとても重要になりま 挑むことがキャリアを形成して

す。ぜひそういった気概を持っ

なりたいという主張が少な過ぎ

は、結果としてそれを表現する

ことで、自らの主張にもつなが

来への希望や期待を子どもたち な世の中にあって、ぜひと

てノビノビとした学校生活を送

ってください。

ない。自分でこうしたい、ああ

子どもたちにもっと自分で考え

分自身というものを持って欲し

い。自分なりの信念に基づいて

りを持てるようにしっかりと自

でもありますから、そういう誇

と同時に、人が企業を選ぶこと

も、そこからはみ出すことをし

動くことはできます。けれど

いねいに指導しますが、それが 上條日本の教育はゼロからて

えられるとその中ではきちんと

は、課題を示され行動の枠を与

頂戴できますか。

染谷 教育側に対するご意

上條就職は企業が人を選ぶの

最後にメッセージを。

■どんな時も「気づく」人に

自分らしさ、を確立し めに仮面をかぶり、面接の達し

上條 私はちょうど、世の中を

象です。

就職を意

梁谷 学生時代のエピソードを

活躍の場が広い銀行員の仕事

染谷忠彦氏が若者に向けた提言などを聞いた。

堂々と務まるように感受性や発 が、素の自分でも社会人として はよく伝えています。 想力を育てて欲しいと、社員に

女子栄養大学

けられます ころが 見受 ります。ただ従順になるのでは 張をして欲しいと思います。 枠を飛び越えたもっと自由な主 なく、好奇心や創造力を持ち、 選手と伸びない選手の違いを聞 あるスポーツ選手に、伸びる

サッカー部顧問の先生に言われ ミーティングの場で高校時代に 入社3年目の若手が、タウン

続けた言葉を紹介してくれたと

「素直で負けず嫌いである

常任理事

言われたことをそのま

ないかと思います。そういったのではなく、その趣旨は社会の

めの育成に力をいれています。

大学4年生になってからで、当

いが、私は現在の埼玉りそなの

キャリアのうち10年間は国際部 門に配属されニューヨークとロ うな印象をお持ちですか?

です。特に女性は優秀で活躍の えている方が多く素晴らしい人 材が揃っているというのが感想 なコミュニケーション能力を備

支店長として活躍できる場を増 は、6対4程度の比率で女性が

新入社員についてどのよ

野の方々と接する機会が多いの

も魅力でしょう。

の方とはもちろんですが、若い

場も広がっています。近い将来

ます。 銀行員という仕事は海外

銀行員を目指したのはな

があったからです。 現に3年の

**赊的な仕事をしたいという思い** 

ンドンで仕事をすることができ

ました。加えてアジア全土を担

頃から企業経営者など幅広い分

やしていきたい。現在はそのた

になることだけを意味して の動き、監督の考えなどに サッカーのゲーム中、味方や敵

たが、大変感銘を受けました。 なれ」という短いフレーズでし とがあります。「気づく人間に

株式会社 埼玉りそな銀行 2002年8月 埼玉県さいたま市浦和区

> 常盤7-4-1 3,273人 127店

所在地

設 立

有人店舗

従業員数